

多様化する電磁環境におけるEMC対策設計・ 評価技術特集号(和文論文誌B)論文募集

携帯電話や無線LANなどの無線通信技術の進展、インバータを内蔵した家電製品、さらには、分散型電源装置の普及などに伴って、日常生活における電磁環境はますます多様化しています。一方で、電子デバイスは高速度化・低電力化しており、電子システムの電磁干渉耐力(イミュニティレベル)の確保が、今後さらに困難になると予想されます。こうした状況において、電子システム間の品質や安全性の確保や情報通信技術の進展に伴う新たな課題への対応などの観点より、EMC(環境電磁工学)の位置付けは今後とも重要になっていくと考えられます。

以上のような現状を踏まえて、電磁障害対策問題に資する最新のEMC設計技術、評価技術、計測技術、シミュレーション技術に関する論文を募集し、新たな研究成果を発掘するとともに、今後重要性が増すEMC技術の発展を目的として、本特集号(2013年4月号)を企画致しました。積極的な御投稿をお待ちしております。

1. 対象分野

EMC回路基板設計、システムレベルEMC、EMC対策部品、シールド技術、EMC計測、通信・電力システムのEMC、生体EMC、人体通信、電磁波セキュリティ技術など

2. 論文の執筆と取扱い

- 通常の一般論文と同一とし、論文は原則として刷り上がり8ページ以内とします。詳細は和文論文誌投稿のしおりhttp://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.htmlを御参照下さい。
- 査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 主なスケジュール

- **投稿締切**:平成24年7月19日(木) 厳守
- 最終判定予定:平成24年12月中旬
- 発行月:平成25年4月号

4. 投稿方法

(A) 郵送

https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿論文データを登録して下さい。投稿者チェックリスト、著作権譲渡書、投稿原稿、編集用データを保存したメディアを投稿締切日までに学会事務局に到着するように郵送して下さい。

送付先:

一般社団法人電子情報通信学会 編集出版部 論文課
〒105-0011港区芝公園3-5-8 機械振興会館

郵送時、封筒に「EMC特集」と朱記して下さい。

E-mail: wabun-b@ieice.org FAX:03-3433-6616

(B) 電子投稿

https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿原稿のPDFファイルと編集用データを登録して下さい。登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に到着するように送付して下さい。

【注意】登録時点で原稿のアップロードが困難な場合、「郵送による投稿」を選択し、一旦登録を完了させて下さい。連絡先メールアドレスにメール(Notification registration completion)が送信されますので、メール内に記載のURLから「仮登録情報の修正/削除、電子投稿(原稿のアップロード)画面」にアクセスして下さい。表示される画面から原稿のアップロードができますので、**必ず投稿締切日までに原稿をアップロードして下さい。**

5. 特集編集委員会

【委員長】曾根秀昭(東北大)

【編集幹事】馬杉正男(立命館大)、王 建青(名工大)

【編集委員】石上 忍(NICT)、大西輝夫(NITドコモ)、

岡 尚人(三菱電機)、川又 憲(八戸工大)、

豊田啓孝(岡山大)、半杭英二(日本電気)

6. 問合せ先

馬杉正男

立命館大学 理工学部 電気電子工学科

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

Tel: 077-599-4192

E-mail: masugi@fc.ritsumeit.ac.jp

